

別添1 水質管理目標設定項目

項目	目標値	検査方法
1 アンチモン及びその化合物	アンチモンの量に関して、0.02mg/L 以下	水素化物発生—原子吸光光度法、水素化物発生—I C P法、I C P—MS法、連続流れ分析—I C P—MS法
2 ウラン及びその化合物	ウランの量に関して、0.002mg/L 以下 (暫定)	I C P—MS法、連続流れ分析—I C P—MS法、固相抽出—I C P法
3 ニッケル及びその化合物	ニッケルの量に関して、0.02mg/L 以下	フレームレス—原子吸光光度法、I C P法、I C P—MS法、連続流れ分析—I C P—MS法
4 削除	削除	削除
5 1, 2—ジクロロエタン	0.004mg/L 以下	P T—G C—MS法、H S—G C—MS法
6 削除	削除	削除
7 削除	削除	削除
8 トルエン	0.4mg/L 以下	P T—G C—MS法、H S—G C—MS法
9 フタル酸ジ(2—エチルヘキシル)	0.08mg/L 以下	溶媒抽出—G C—MS法
10 垂塩素酸	0.6mg/L 以下	イオンクロマトグラフ法、イオンクロマトグラフ—ポストカラム吸光光度法、液体クロマトグラフ—質量分析法
11 削除	削除	削除
12 二酸化塩素	0.6mg/L 以下	イオンクロマトグラフ法、イオンクロマトグラフ—ポストカラム吸光光度法
13 ジクロロアセトニトリル	0.01mg/L 以下 (暫定)	溶媒抽出—G C—MS法
14 抱水クロラール	0.02mg/L 以下 (暫定)	溶媒抽出—G C—MS法
15 農薬類	検出値と目標値の比の和として、1 以下	農薬ごとに定められた方法による
16 残留塩素	1mg/L 以下	ジエチル—p—フェニレンジアミン法、電流法、吸光光度法、連続自動測定機器による吸光光度法、ポーラログラフ法、携帯型残留塩素計測定法
17 カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	10mg/L 以上 100mg/L 以下	フレーム—原子吸光光度法、I C P法、連続流れ分析—I C P—MS法、イオンクロマトグラフ法、滴定法
18 マンガン及びその化合物	マンガンの量に関して、0.01mg/L 以下	フレームレス—原子吸光光度法、I C P法、I C P—MS法、

			連続流れ分析—I C P—MS法
19	遊離炭酸	20mg/L 以下	滴定法
20	1, 1, 1—トリクロロエタン	0.3mg/L 以下	P T—G C—MS法、H S—G C—MS法
21	メチル— <i>t</i> —ブチルエーテル	0.02mg/L 以下	P T—G C—MS法、H S—G C—MS法
22	有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/L 以下	滴定法
23	臭気強度 (T O N)	3 以下	官能法
24	蒸発残留物	30mg/L 以上 200mg/L 以下	重量法
25	濁度	1 度以下	比濁法、透過光測定法、連続自動測定機器による透過光測定法、積分球式光電光度法、連続自動測定機器による積分球式光電光度法、散乱光測定法、透過散乱法
26	p H 値	7.5 程度	ガラス電極法、連続自動測定機器によるガラス電極法
27	腐食性 (ランゲリア指数)	−1 程度以上とし、極力 0 に近づける	計算法
28	従属栄養細菌	1ml の検水で形成される集落数が 2,000 以下 (暫定)	R 2 A 寒天培地法
29	1, 1—ジクロロエチレン	0.1mg/L 以下	P T—G C—MS法、H S—G C—MS法
30	アルミニウム及びその化合物	アルミニウムの量に関して、0.1mg/L 以下	フレームレス—原子吸光光度法、I C P法、I C P—MS法、連続流れ分析—I C P—MS法
31	削除	削除	削除

別添2 農薬類 (水質管理目標設定項目 15) の対象農薬リスト

番号	農薬名	用途	目標値 (mg/L)	検査方法
1	1, 3—ジクロロプロペン (D—D) 注1)	殺虫剤	0.05	P T—G C—MS法、H S—G C—MS法
2	2, 2—D P A (ダラボン)	除草剤	0.08	L C—MS法
3	2, 4—D (2, 4—P A)	除草剤	0.02	固相抽出—誘導体化—G C—MS法、固相抽出—L C—MS法、L C—MS法
4	E P N 注2)	殺虫剤	0.004	固相抽出—G C—MS法、L C—MS法
5	M C P A	除草剤	0.005	L C—MS法
6	アシュラム	除草剤	0.9	固相抽出—H P L C法、固

				相抽出—LC—MS法、LC—MS法
7	アセフェート	殺虫剤 殺菌剤	0.006	LC—MS法
8	アトラジン	除草剤	0.01	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
9	アニロホス	除草剤	0.003	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
10	アミトラズ	殺虫剤	0.006	LC—MS法
11	アラクロール	除草剤	0.03	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
12	イソキサチオン 注2)	殺虫剤	0.005	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
13	イソフェンホス 注2)	殺菌剤	0.001	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
14	イソプロカルブ (MIP C)	殺虫剤	0.01	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
15	イソプロチオラン (IPT)	殺虫剤 殺菌剤 植物成長 調整剤	0.3	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
16	イプフェンカルバゾン	除草剤	0.002	LC—MS法
17	イプロベンホス (IBP)	殺菌剤	0.09	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
18	イミノクタジン	殺虫剤 殺菌剤	0.006	固相抽出—HPLC—ポストカラム法、溶媒抽出—HPLC—ポストカラム法、固相抽出—LC—MS法
19	インダノファン	除草剤	0.009	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
20	エスプロカルブ	除草剤	0.03	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
21	エトフェンプロックス	殺虫剤 殺菌剤	0.08	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
22	エンドスルファン (ベン ゾエピン) 注3)	殺虫剤	0.01	固相抽出—GC—MS法
23	オキサジクロメホン	除草剤	0.02	LC—MS法
24	オキシン銅 (有機銅)	殺虫剤 殺菌剤	0.03	固相抽出—LC—MS法、LC—MS法
25	オリサストロビン 注 4)	殺虫剤 殺菌剤	0.1	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
26	カズサホス	殺虫剤	0.0006	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法

27	カフェンストロール	殺虫剤 除草剤	0.008	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法
28	カルタップ 注5)	殺虫剤 殺菌剤 除草剤	0.08	L C—MS法
29	カルバリル (N A C)	殺虫剤	0.02	固相抽出—H P L C法、H P L C—ポストカラム法、 固相抽出—L C—MS法、 L C—MS法
30	カルボフラン	代謝物	0.0003	固相抽出—L C—MS法、 L C—MS法
31	キノクラミン (A C N)	除草剤	0.005	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法
32	キャプタン	殺菌剤	0.3	固相抽出—G C—MS法
33	クミルロン	除草剤	0.03	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法
34	グリホサート 注6)	除草剤	2	誘導体化—H P L C法、H P L C—ポストカラム法、 誘導体化—固相抽出—L C —MS法
35	グルホシネット	除草剤 植物成長 調整剤	0.02	誘導体化—固相抽出—L C —MS法
36	クロメプロップ	除草剤	0.02	L C—MS法
37	クロルニトロフェン (C N P) 注7)	除草剤	0.0001	固相抽出—G C—MS法
38	クロルピリホス 注2)	殺虫剤	0.003	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法
39	クロロタロニル (T P N)	殺虫剤 殺菌剤	0.05	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法
40	シアナジン	除草剤	0.001	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法
41	シアノホス (C Y A P)	殺虫剤	0.003	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法
42	ジウロン (D C M U)	除草剤	0.02	固相抽出—L C—MS法、 L C—MS法
43	ジクロベニル (D B N)	除草剤	0.03	固相抽出—G C—MS法
44	ジクロルボス (D D V P)	殺虫剤	0.008	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法
45	ジクワット	除草剤	0.01	固相抽出—H P L C法、固 相抽出—L C—MS法
46	ジスルホトン (エチルチ オメトン)	殺虫剤	0.004	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法
47	ジチオカルバメート系農	殺虫剤	0.005 (二硫化炭)	H S—G C—MS法

	薬 注8)	殺菌剤	素として)	
48	ジチオピル	除草剤	0.009	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
49	シハロホップチル	除草剤	0.006	固相抽出—GC—MS法
50	シマジン (CAT)	除草剤	0.003	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
51	ジメタメトリン	除草剤	0.02	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
52	ジメトエート	殺虫剤	0.05	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
53	シメトリン	除草剤	0.03	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
54	ダイアジノン 注2)	殺虫剤 殺菌剤	0.003	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
55	ダイムロン	殺虫剤 殺菌剤 除草剤	0.8	固相抽出—LC—MS法、 LC—MS法
56	ダゾメット、メタム (カーバム) 及びメチルイソチオシアネート 注9)	殺菌剤	0.01 (メチルイソチオシアネートとして)	PT—GC—MS法
57	チアジニル	殺虫剤 殺菌剤	0.1	LC—MS法
58	チウラム	殺虫剤 殺菌剤	0.02	固相抽出—LC—MS法
59	チオジカルブ	殺虫剤	0.08	固相抽出—LC—MS法、 LC—MS法
60	チオファネートメチル	殺虫剤 殺菌剤	0.3	固相抽出—HPLC法、固相抽出—LC—MS法、LC—MS法
61	チオベンカルブ	除草剤	0.02	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
62	テフリルトリオン	除草剤	0.002	LC—MS法
63	テルブカルブ (MBPM C)	除草剤	0.02	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
64	トリクロピル	除草剤	0.006	固相抽出—誘導体化—GC—MS法、固相抽出—LC—MS法、LC—MS法
65	トリクロルホン (DEP)	殺虫剤	0.005	固相抽出—GC—MS法、 LC—MS法
66	トリシクラゾール	殺虫剤 殺菌剤 植物成長調整剤	0.1	固相抽出—LC—MS法、 LC—MS法
67	トリフルラリン	除草剤	0.06	固相抽出—GC—MS法、

				LC-MS法
68	ナプロパミド	除草剤	0.03	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
69	パラコート	除草剤	0.01	固相抽出—LC-MS法
70	ピペロホス	除草剤	0.0009	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
71	ピラクロニル	除草剤	0.01	LC-MS法
72	ピラゾキシフェン	除草剤	0.004	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
73	ピラゾリネット (ピラゾ レート)	除草剤	0.02	LC-MS法
74	ピリダフェンチオン	殺虫剤	0.002	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
75	ピリブチカルブ	除草剤	0.02	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
76	ピロキロン	殺虫剤 殺菌剤	0.05	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
77	フィプロニル	殺虫剤 殺菌剤	0.0005	固相抽出—LC-MS法、 LC-MS法
78	フェニトロチオン (ME P) 注2)	殺虫剤 殺菌剤 植物成長 調整剤	0.01	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
79	フェノブカルブ (BPM C)	殺虫剤 殺菌剤	0.03	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
80	フェリムゾン	殺虫剤 殺菌剤	0.05	LC-MS法
81	フェンチオン (MPP) 注10)	殺虫剤	0.006	固相抽出—GC-MS法、 固相抽出—LC-MS法、 LC-MS法
82	フェントエート (PA P)	殺虫剤 殺菌剤	0.007	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
83	フェントラザミド	除草剤	0.01	LC-MS法
84	フサライド	殺虫剤 殺菌剤	0.1	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
85	ブタクロール	除草剤	0.03	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
86	ブタミホス 注2)	除草剤	0.02	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
87	ブプロフェジン	殺虫剤 殺菌剤	0.02	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法
88	フルアジナム	殺菌剤	0.03	LC-MS法
89	プレチラクロール	除草剤	0.05	固相抽出—GC-MS法、 LC-MS法

90	プロシミドン	殺菌剤	0.09	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
91	プロチオホス 注2)	殺虫剤	0.007	固相抽出—GC—MS法
92	プロピコナゾール	殺菌剤	0.05	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
93	プロピザミド	除草剤	0.05	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
94	プロベナゾール	殺虫剤 殺菌剤	0.03	固相抽出—LC—MS法
95	プロモブチド	殺虫剤 除草剤	0.1	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
96	ベノミル 注11)	殺菌剤	0.02	固相抽出—LC—MS法、LC—MS法
97	ベンシクロン	殺虫剤 殺菌剤	0.1	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
98	ベンゾビシクロン	除草剤	0.09	LC—MS法
99	ベンゾフェナップ	除草剤	0.005	LC—MS法
100	ベンタゾン	除草剤	0.2	固相抽出—誘導体化—GC—MS法、固相抽出—LC—MS法、LC—MS法
101	ベンディメタリン	除草剤 植物成長調整剤	0.3	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
102	ベンフラカルブ	殺虫剤 殺菌剤	0.02	固相抽出—LC—MS法、LC—MS法
103	ベンフルラリン (ベスロジン)	除草剤	0.01	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
104	ベンフレセート	除草剤	0.07	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
105	ホスチアゼート	殺虫剤	0.005	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
106	マラチオン (マラソン) 注2)	殺虫剤	0.7	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
107	メコプロップ (MCP P)	除草剤	0.05	固相抽出—誘導体化—GC—MS法、固相抽出—LC—MS法、LC—MS法
108	メソミル	殺虫剤	0.03	HPLC—ポストカラム法、固相抽出—LC—MS法、LC—MS法
109	メタラキシル	殺虫剤 殺菌剤	0.2	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
110	メチダチオン (DMT P) 注2)	殺虫剤	0.004	固相抽出—GC—MS法、LC—MS法
111	メトミノストロビン	殺虫剤	0.04	固相抽出—GC—MS法、

		殺菌剤		L C—MS法
112	メトリブジン	除草剤	0.03	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法
113	メフェナセット	除草剤	0.02	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法
114	メプロニル	殺虫剤 殺菌剤	0.1	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法
115	モリネート	除草剤	0.005	固相抽出—G C—MS法、 L C—MS法

注1) 1, 3—ジクロロプロペン (D—D) の濃度は、異性体であるシス—1, 3—ジクロロプロペン及びトランス—1, 3—ジクロロプロペンの濃度を合計して算出すること。

注2) 有機リン系農薬のうち、E P N、イソキサチオン、イソフェンホス、クロルピリホス、ダイアジノン、フェニトロチオン (M E P)、ブタミホス、プロチオホス、マラチオン (マラソン) 及びメチダチオン (D M T P) の濃度については、それぞれのオキソン体の濃度も測定し、それぞれの原体の濃度と、そのオキソン体それぞれの濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。

注3) エンドスルファン (ベンゾエピン) の濃度は、異性体である α —エンドスルファン及び β —エンドスルファンに加えて、代謝物であるエンドスルフェート (ベンゾエピンスルフェート) も測定し、 α —エンドスルファン及び β —エンドスルファンの濃度とエンドスルフェート (ベンゾエピンスルフェート) の濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。

注4) オリサストロビンの濃度は、代謝物である (5 Z) —オリサストロビンの濃度も測定し、原体の濃度と (5 Z) —オリサストロビンの濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。

注5) カルタップの濃度は、ネライストキシンとして測定し、カルタップに換算して算出すること。

注6) グリホサートの濃度は、代謝物であるアミノメチルリン酸 (A M P A) も測定し、原体の濃度とアミノメチルリン酸 (A M P A) の濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。

注7) クロルニトロフェン (C N P) の濃度は、アミノ体の濃度も測定し、原体の濃度とアミノ体の濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。

注8) ジチオカルバメート系農薬の濃度は、ジネブ、ジラム、チウラム、プロピネブ、ポリカルバメート、マンゼブ (マンコゼブ) 及びマンネブの濃度を二硫化炭素に換算して合計して算出すること。

注9) ダゾメット、メタム (カーバム) 及びメチルイソチオシアネートの濃度は、メチルイソチオシアネートとして測定すること。

注10) フェンチオン (M P P) の濃度は、酸化物であるM P Pスルホキシド、M P Pスルホン、M P Pオキソン、M P Pオキソンスルホキシド及びM P Pオキソンスルホンの濃度も測定し、フェンチオン (M P P) の原体の濃度と、その酸化物それぞれの濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。

注11) ベノミルの濃度は、メチル—2—ベンツイミダゾールカルバメート (M B C) として測定し、ベノミルに換算して算出すること。